

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年10月28日

上場取引所 東大

上場会社名 東洋機械金属株式会社

コード番号 6210 URL <http://www.toyo-mm.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 片山 三太郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 増田 博明

TEL 078-942-2345

四半期報告書提出予定日 平成21年11月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	4,371	△64.1	△1,390	—	△1,294	—	△1,286	—
21年3月期第2四半期	12,191	—	9	—	14	—	32	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	△62.39	—
21年3月期第2四半期	1.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	15,730	8,165	51.6	393.80
21年3月期	18,275	9,382	51.1	453.05

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 8,119百万円 21年3月期 9,341百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	3.00	—	0.00	3.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

※平成22年度3月期の期末配当予想につきましては、未定でございます。詳細は、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	△44.6	△2,500	—	△2,400	—	△2,400	—	△116.40

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	20,703,000株	21年3月期	20,703,000株
② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	84,701株	21年3月期	84,579株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第2四半期	20,618,387株	21年3月期第2四半期	20,619,344株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の業績予想は、発表日現在における将来の見通し、計画の前提となる予測が含まれております。実際の業績は、今後の様々な不確定要因によって記載と異なる可能性があります。
2. 平成22年3月期の期末配当予想につきましては、事業環境がまだまだ不透明であり、今後の業績等を総合的に勘案する必要があるため、未定とさせていただきます。なお、本件につきましては、第3四半期を目途に市場の動向、受注の状況等の見極めができ次第、可能な限り早期に開示する予定であります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成21年4月～平成21年9月)における国内経済は、依然として厳しい状況にあり、底這い状態が続いています。また、海外におきましても、中国では、政府の財政支出による経済の下支えがあつて、GDPは順調に伸び、景気は好転していますが、欧米やその他のアジア地域においては、各国の経済は厳しい状況であります。

このような状況下で、市場環境は、IT・電子機器関連の中国向け輸出が前連結会計年度末より回復しつつあるものの、国内・輸出を合わせた需要全体では緩やかな回復に止まり、前連結会計年度に比べて大幅な減少となりました。

[射出成形機]

射出成形機につきましては、中国市場における低価格パソコンやノーブランド携帯電話等のIT・電子機器に使用される高性能部品向け射出成形機の需要が前連結会計年度末より増加しましたが、その他の地域や業種における需要は国内外ともに低調でありました。

[ダイカストマシン]

ダイカストマシンにつきましては、IT機器関連等の需要はありましたが、主な需要先である自動車業界では設備投資が回復するまでには至らず、自動車部品関連需要は低調に推移しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における受注高は52億2百万円(前年同四半期比52.0%減)、売上高は43億7千1百万円(前年同四半期比64.1%減)となりました。また、損益につきましては、人件費や経費の削減、原価低減などを取り組みましたが、大幅な売上高の減少に加え、販売価格の低下、操業度不足などにより、経常損失12億9千4百万円、四半期純損失12億8千6百万円と厳しい結果となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、157億3千万円となり前連結会計年度末に比べ25億4千5百万円減少いたしました。これは、主に受取手形及び売掛金の減少16億8千9百万円及びたな卸資産の減少7億8千3百万円によるものであります。

負債合計は75億6千4百万円となり前連結会計年度末に比べて13億2千8百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金の減少11億5千2百万円及び短期借入金の返済1億円によるものであります。

純資産合計は81億6千5百万円となり前連結会計年度末に比べて12億1千6百万円減少いたしました。これは、主に四半期純損失の計上による利益剰余金の減少12億8千6百万円によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の見通しにつきましては、各国政府の景気浮揚策効果で、世界経済は緩やかな回復傾向にありますが、その効果が持続するか依然として先行き不透明な状況であり、また、円高の影響も懸念されます。

当社グループに関連します市場では、自動車関連での設備投資回復は見込めないものの、中国におけるIT・電子機器関連の需要は引続き堅調に推移すると予想されます。また、その他の業種につきましても、各国での経済政策の効果が期待されます。しかしながら、回復の足取りは重く、本年度は、緩やかな需要の回復に止まるものと思われれます。

このような状況下で、当社グループは、市場環境好転の機会を逃さず、スピード感をもって対応し、需要の取込みを図ります。射出成形機及びダイカストマシンとも、小型機から大型機までの機種をラインナップし、自社内に保有する総合的な製品力・技術力をもって、あらゆる業種の顧客ニーズに対応し、顧客の商品価値を高める“Customer's Value Up”を展開してまいります。特に、将来に亘って伸長が期待できる薄型・高精度や省エネ・環境対応の需要に対し、高速射出成形機の充実や電動ダイカストマシンの品揃えを図ります。

「CS(顧客満足度)いちばん」を目指して、「変革とスピード」で変化する市場環境に迅速に対応し、ワールドワイドでの事業展開を進めます。また、材料部品の海外調達、VAによるコスト低減及び固定費の削減を一層注力し、業績改善に努める所存です。しかしながら、通期の連結売上高は100億円(前年比44.6%減)、経常損失は24億円となる見通しです。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結の範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
（簡便な会計処理）
法人税等の算定方法
法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,016,667	2,471,920
受取手形及び売掛金	3,177,624	4,867,165
商品及び製品	1,854,857	2,396,798
仕掛品	767,264	899,279
原材料及び貯蔵品	669,284	778,604
その他	205,747	304,997
貸倒引当金	△11,439	△14,398
流動資産合計	9,680,004	11,704,367
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,573,405	2,642,935
機械装置及び運搬具(純額)	1,534,231	1,819,744
工具、器具及び備品(純額)	276,670	349,643
土地	814,347	814,347
リース資産(純額)	32,731	37,616
建設仮勘定	5,954	11,511
有形固定資産合計	5,237,341	5,675,798
無形固定資産		
568,346	568,346	662,313
投資その他の資産		
投資有価証券	190,974	161,110
その他	63,052	84,656
貸倒引当金	△9,400	△12,539
投資その他の資産合計	244,626	233,227
固定資産合計	6,050,314	6,571,339
資産合計	15,730,318	18,275,706

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,644,450	2,796,655
短期借入金	3,500,000	3,600,000
未払費用	298,792	302,119
未払法人税等	10,485	7,203
繰延税金負債	5,141	5,141
製品保証引当金	6,220	8,679
その他	329,607	418,377
流動負債合計	5,794,697	7,138,177
固定負債		
繰延税金負債	334,198	332,044
退職給付引当金	1,375,602	1,348,921
その他	60,144	74,290
固定負債合計	1,769,944	1,755,256
負債合計	7,564,641	8,893,433
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,506,512	2,506,512
資本剰余金	2,028,891	2,028,891
利益剰余金	3,685,366	4,971,664
自己株式	△47,577	△47,592
株主資本合計	8,173,192	9,459,475
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	19,761	△5,503
為替換算調整勘定	△73,563	△112,837
評価・換算差額等合計	△53,802	△118,341
少数株主持分	46,286	41,138
純資産合計	8,165,677	9,382,273
負債純資産合計	15,730,318	18,275,706

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	12,191,726	4,371,754
売上原価	9,815,296	4,313,548
売上総利益	2,376,429	58,205
販売費及び一般管理費	2,366,619	1,448,405
営業利益又は営業損失(△)	9,809	△1,390,199
営業外収益		
受取利息及び配当金	2,504	2,195
固定資産賃貸料	42,261	42,090
為替差益	11,910	794
助成金収入	—	76,647
その他	7,850	8,127
営業外収益合計	64,527	129,854
営業外費用		
支払利息	9,523	16,829
手形売却損	10,413	4,274
固定資産除却損	29,665	3,255
固定資産賃貸費用	5,407	4,168
その他	4,837	6,006
営業外費用合計	59,846	34,534
経常利益又は経常損失(△)	14,490	△1,294,880
特別利益		
貸倒引当金戻入額	—	3,363
固定資産売却益	—	14,203
特別利益合計	—	17,567
特別損失		
固定資産除却損	—	3,447
特別損失合計	—	3,447
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	14,490	△1,280,760
法人税、住民税及び事業税	25,489	6,330
法人税等調整額	△47,426	△2,445
法人税等合計	△21,937	3,885
少数株主利益	3,755	1,652
四半期純利益又は四半期純損失(△)	32,673	△1,286,297

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	14,490	△1,280,760
減価償却費	603,047	483,139
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△150,608	△6,097
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△22,038	—
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△1,135	△2,459
退職給付引当金の増減額(△は減少)	23,191	26,680
受取利息及び受取配当金	△2,504	△2,195
支払利息	9,523	16,829
為替差損益(△は益)	△5,906	13,832
売上債権の増減額(△は増加)	△547,614	1,689,541
たな卸資産の増減額(△は増加)	△255,241	825,290
仕入債務の増減額(△は減少)	△111,781	△1,152,204
未払消費税等の増減額(△は減少)	△9,942	14,608
未収消費税等の増減額(△は増加)	171,774	125,846
その他	△12,723	△65,302
小計	△297,468	686,750
利息及び配当金の受取額	2,504	2,195
利息の支払額	△12,250	△19,744
法人税等の支払額	△143,480	△6,524
営業活動によるキャッシュ・フロー	△450,694	662,676
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△430,859	△37,833
無形固定資産の取得による支出	△53,520	△9,838
有形固定資産の売却による収入	—	39,592
投資活動によるキャッシュ・フロー	△484,379	△8,079
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,300,000	△100,000
配当金の支払額	△123,716	—
その他	△1,959	△4,947
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,174,323	△104,947
現金及び現金同等物に係る換算差額	△8,045	△4,903
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	231,203	544,747
現金及び現金同等物の期首残高	1,296,111	2,461,920
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,527,315	3,006,667

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. 生産、受注及び販売の状況

生産実績

(単位：千円)

項 目	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)		(参考) 平成21年3月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
射出成形機	8,304,898		3,014,167		12,515,476	
ダイカストマシン	3,849,442		781,428		4,934,174	
合 計	12,154,340		3,795,595		17,449,650	

部門別売上高明細表

(単位：千円)

項 目	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)		(参考) 平成21年3月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
射出成形機	8,150,437	66.9	3,581,152	81.9	12,685,473	70.3
ダイカストマシン	4,041,289	33.1	790,602	18.1	5,360,897	29.7
合 計	12,191,726	100.0	4,371,754	100.0	18,046,370	100.0
(うち輸出)	(7,175,755)	(58.9)	(2,659,711)	(60.8)	(10,221,992)	(56.6)

受注状況

(単位：千円)

項 目	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)		(参考) 平成21年3月期		
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	
受 注 高	射出成形機	8,046,972	74.2	4,142,538	79.6	10,617,530	75.1
	ダイカストマシン	2,800,516	25.8	1,059,613	20.4	3,524,146	24.9
	合 計	10,847,488	100.0	5,202,151	100.0	14,141,676	100.0
	(うち輸出)	(6,854,776)	(63.2)	(3,390,976)	(65.2)	(8,316,747)	(58.8)
受 注 残 高	射出成形機	2,336,429	68.6	933,337	55.7	371,951	44.0
	ダイカストマシン	1,069,162	31.4	742,195	44.3	473,184	56.0
	合 計	3,405,591	100.0	1,675,532	100.0	845,135	100.0
	(うち輸出)	(2,503,456)	(73.5)	(1,145,348)	(68.4)	(414,083)	(49.0)